

大阪府警察本部長 村田 隆 様

沖縄県東村高江に派遣されている  
大阪府警機動隊員による差別発言に抗議する

2016年10月20日

原水爆禁止大阪府協議会

理事長 岩田 幸雄

大阪市中央区谷町7-3-4新谷町第3ビル210号

06-6765-2552

ヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)建設が進む米軍北部訓練場(沖縄県東村など)で警備活動に当たっていた機動隊が反対派住民に「土人」と発言したことが10月19日判明しました。沖縄県警は同日「極めて遺憾だ。以後そのようなことがないように指導する」とのコメントを発表しました。

県警によると、18日午前9時45分ごろ、東村高江の県道付近で抗議活動をしている市民にたいし、大阪府警から派遣された機動隊員が「どこつかんどるんじゃ、ボケ。土人」と発言しました。インターネット上に動画が掲載され、県警が本人に確認したところ、事実関係をおおむね認めたといえます。

私たちは過日大阪府警本部長に「沖縄県は、知事、国会議員、県会議員はじめ多くの自治体議員が新たな基地建設に反対しており、県民は選挙を通して何度も基地建設に反対の意思を示しています。それにもかかわらず、国が一方的に強行するヘリパッド建設に大阪府警が手を貸すのは、他県の地方自治体を著しく侵害するものであり断じて許されるものではありません」と高江への大阪府警の機動隊派遣中止を申し入れしたところです。

今回の差別発言を受け、再度府警本部長に下記のことを強く求めます。

1. 府警本部長として今回の府警機動隊員による差別発言について沖縄県民に謝罪すること
2. 沖縄県民の暮らしと自然を守る正当な活動を尊重し、差別発言をした隊員を含め派遣した機動隊を直ちに撤収させること。
3. 沖縄県民の意思を尊重し、地方自治体への介入は行わないこと。

以 上